

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

都道府県名	11 埼玉県
市区町村名	11326 毛呂山町
自治体区分	都道府県

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標(アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位の単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析(事業における成果、課題、改善点等)	目標等の公表先
11326 毛呂山町	③ 学校と家庭の課題	01 家庭等における学習習慣の定着	学校以外で学習を行う習慣がない生徒が多く、家庭学習を進めるうえで、勉強の仕方がわからないという問題があり、学校・家庭の共通の課題となっている。	・平日隔週木曜日に定期的に放課後の学習場所と学習方法を教える指導員を配置する。 ・夏季休業中については、大学と連携して大学生からの学習アドバイスを受ける。	中学生学力アップ事業において、学習支援員や大学生により、勉強のやり方を中心に教えたところ、動画を活用して自ら学ぶ方法を教えることができた。この取組成果を参考に引き続き実施する。	学校以外での学習を行う生徒の増加。	生徒のアンケート調査により、「家庭での学習習慣が身についている」や「予習・復習は欠かさず行っている」の結果が前年度を上回る。	39	%	60	50	中学生学力アップ教室において、勉強の仕方について重点を置いて実施した。動画学習を紹介し、Youtube動画を学校配布のタブレット端末で見ながら学習を行った。「Youtube動画を知れて良かった」という意見もあったが、家庭学習をするまでには結びついていない。動画学習も含めて家庭学習に結び付くように改善を行う。	

※行が足りない場合は、非表示になっている行を再表示してください。